

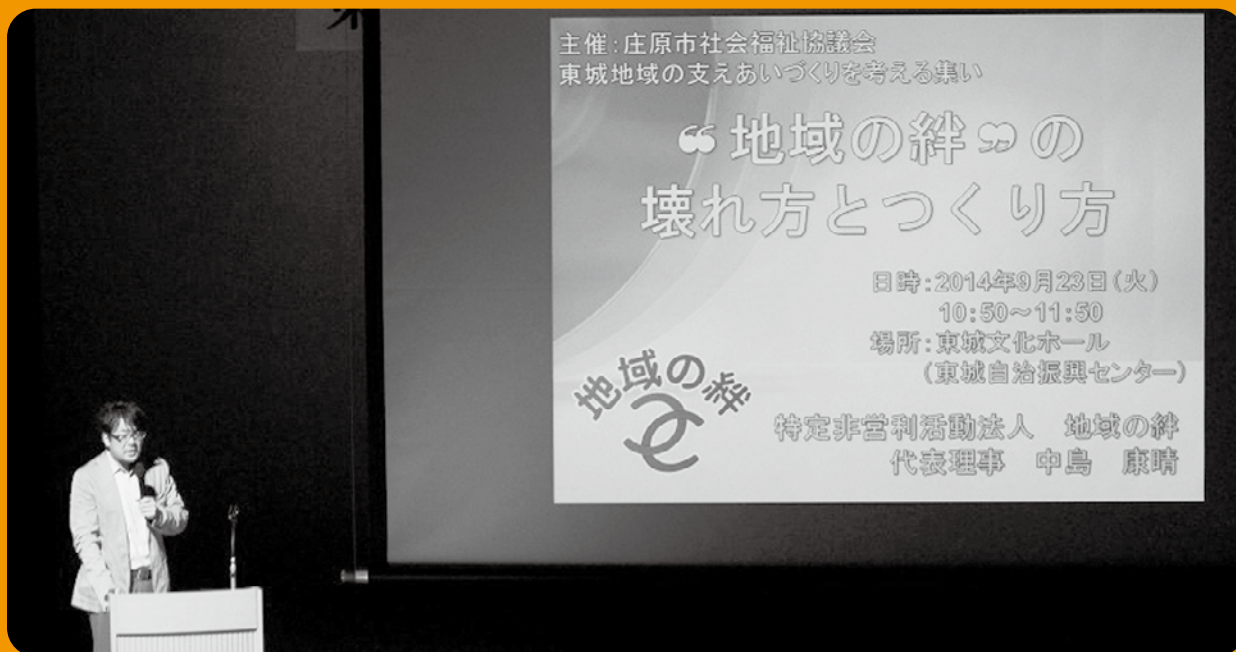
元気がわら版

庄原市社協だより10月号【Vol.114】

「東城地域の支えあい づくりを考える集い」開催!!

目的

少子高齢化と人口減少が急激に進み、さまざまな地域課題が生じている中、住み慣れた地域で安心して暮らすためには、地域における支えあいの仕組みづくりが必要です。この集いは、地域課題解決に向けた取組みのきっかけとして、広く住民意識を高めていくことを目的としています。



東城自治振興区連絡協議会
副会長

瀬尾 貢氏



庄原市役所東城支所
支所長

岩本 光雄氏



目次

P1・・・東城地域の支えあいづくりを考える集い
P2・・・東城地域の支えあいづくりを考える集い
P3・・・ボランティア講座
P4・・・元気報告・庄原・西城・東城・口和

P5・・・元気報告・高野・比和・総領・介護のワンポイント
P6・・・よろず相談・赤い羽根共同募金・協力寄付
P7・・・寄付金
P8・・・地域のものがたり(総領)・広告

よろず相談 のご案内



○一般相談(13:00~16:00)

毎週水曜日 庄原地域センター

第1・第3木曜日 西城地域センター

〃 東城地域センター

〃 比和地域センター

〃 口和地域センター

〃 高野地域センター

第2・第4水曜日 総領地域センター(9:00~11:00)

○法律相談

※予約制で一人の相談時間が30分以内です。

11月7日(金)・21日(金) 庄原市ふれあいセンター

相談時間は12:45~15:45

11月13日(木) 東城ふれあいセンター

相談時間は13:00~16:00

○多重債務相談

※予約制で一人の相談時間が45分以内です。

11月13日(木) 庄原市ふれあいセンター

相談時間は13:00~16:00

その他の相談にも応じています。
お近くの地域センターにお問い合わせください。

赤い羽根 共同募金

今年も10月1日~スタートしています

じぶんの町を 良くするしくみ

お寄せいただいた募金は地域福祉の
充実のために役立てられています。



愛ちゃん と 希望くん



ボランティア体験&活動を振り返って

ーボランティア講座(第2回)終了ー

9月6日(土)、ボランティア講座(第2回)を行いました。

今回は、大学生の活動発表と、グループでボランティア体験・活動の振り返りをしました。

活動発表



県立広島大学の渡邊真奈実さん(生命環境学部 環境科学科 3年)に、1年生から続けてきた農林業サークル「Farmer's Hands」(ファーマーズハンズ)での活動、地域づくりの話合いをとおしての気づき、学生生活を送る中での問題意識の中から、オープンガーデンを主催するしょうばら花会議代表の佐藤浩子さんと出会い、県立広島大学の特色を活かした「どんぐりカフェの取組み」について話していただきました。

どんぐりカフェの取組みをきっかけに、現在は商店街の活動にも関わっておられ、他の学生と一緒に「ぐるぐるマルシェ」を開催されとのこと。渡

邊さんは、「やりたい!」という気持ちを持って、無理せず、できる範囲で行うことを大切にしているとのこと。最後に、ボランティアを通じて、主体性と行動力、「人と人の縁」を得られたとまとめられました。

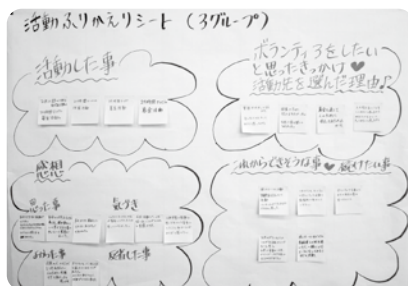


※ぐるぐるマルシェ・・・

県大生を中心に商店街を盛り上げようと結成された“びーぐる”主催のイベント。10月4日・5日、商店街で開催されました。

体験・活動のふりかえり

高齢者施設や放課後子ども教室、24時間テレビチャリティー募金活動などそれぞれのボランティア体験や日頃のボランティア活動について、きっかけや感想・気づき、今後取り組みたいことなどをグループごとに話し合い、振り返りました。



体験や活動を振り返って、参加者それぞれに気づきがありました。

「自分のできることで力になれば」「役に立つことができ良かった」。この思いが活動を続けるチカラになると思います。

これからも、ボランティアセンターではボランティアの輪が広がるよう応援していきます。



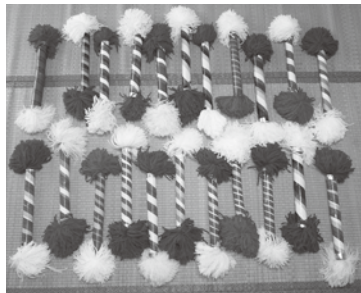
寺岡 隆行氏
(ボランティアセンター運営委員長)

庄原地域センター

0824-72-5151

みんなが主役になれるサロン

4年目を迎える新道fureaiサロンでは、「みんなで一緒にできることをしよう」と、ストレッチやゲーム、歌など一人ひとりが楽しめ、そしてみんなが主役になれることをされています。



みんなでコツコツと作りました。

今回は、みんなで銭パイを作成することになりました。きっかけは、「三上さんのご主人のドジョウすくいに合わせて、一緒に銭パイをしたら楽しいよねえ」という会話から。

早速、真竹を里へ切りに行く人、竹を加工する人、飾り付けをする人と役割分担をし、完成したのがこの銭パイです。

今後、練習を重ね自治会の行事でお披露目することをめざし、手足を動かすのが苦手な方や老若男女誰もが楽しみながらできる工夫を考え、目下練習中です。



ここに集まると、元気になれるます。

西城地域センター

0824-82-2953

点字に挑戦!

西城小学校の4年生15名は、自分のテーマを持って福祉についての調べ学習を進められています。今回、その一貫として点字の学習をしたいと、福祉出前講座を活用されました。目の不自由な人の暮らしや身の回りの点字について話をした後、西城町で活動されている点字サークル「てんとう虫」の協力も得て、みんなで点字に挑戦!

「打つのが難しかったけど、家でもやってみたい」「点字を覚えるのは大変だと思った」など、点字を打った感想のほか、「自分から声がかけられるようにしたい」「バリアフリーについて、もっとみんなにも知って欲しい」など、それぞれが進めている福祉学習での思いも発表してくれました。

これからも、福祉体験などを通して、子どもたちの福祉学習を応援していきます。



東城地域センター

08477-2-0488

備えあれば…。男性介護教室

男性と女性ではオムツのあて方が違うの?という疑問から、オムツ・排泄介助講習会を行いました。オムツ着脱・パット位置・陰部洗浄方法など女性の立場になって意見を出し合いました。参加者からは、「二人暮らしなので、どちらが(妻と)介護するか分からないのでいい経験になった」と話されました。

また、福祉用具も体験し、利用することで介護負担が軽減できることを学びました。

今後も男性介護教室に関心を持っていただける内容を考えていきたいと思います。みなさんの参加をお待ちしております。



口和地域センター

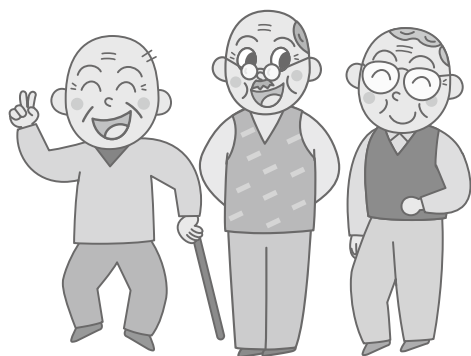
0824-89-2320

男性介護者会開催

「男性介護者が集まる機会があればええよのぉ」という、介護者の方の声をきっかけに実現した男性介護者会。

最初は皆さん緊張された面持ちでしたが、「介護は本当に大変。実際にしている人でないと、この気持ちはわからんよ」という言葉をきっかけに、男性だけという心やすさからか、次第に「買い物も食事もワンパターンになりがちで…」「上手に気分転換の時間を取り入れる事が大事よの」と、日々の悩みや気持ちを話し合い共感する場をもつことが出来ました。

今後も、皆さんの声を大切にしたい取り組みや、仕組みづくりを行っていききたいと思います。



高野地域センター

0824-86-3044

山内自治振興区から学び、 地域にあった取組みに・・・

下高自治振興区では、見守り体制構築のために山内自治振興区の「おた

がいさまネット事業」について、地域マネジャーの三上智道氏をお招きし研修会を開催されました。

研修会では、下高自治振興区において関係者に理解いただき、そして山内地区の事例を参考にしながら、この地域でどのように実施していくかを協議しながら取り組んでいきたいと、意見が出されました。

今後事業を進めていながら、地域ぐるみで支えあい気かけ合いの輪を広げていきたいと思います。



比和地域センター

0824-85-2300

みんなで秋の遠足へ

真っ青な空、絶好のおでかけ日和の9月18日、ゆめのいえと高野のひまわりの会合同で、世羅高原農場「秋のダリア祭」に出かけました。

400種2万5,000株の様々な大きさ、それぞれの花姿があり、「きれ～い」と感動の声!!農場内は少し歩きにくい所もありましたが、「こっちが通しやすいよ」と自然と声を掛け合い、時にはそっと手を添え、「少し休もうか」と互いに気遣いながら鑑賞し、穏やかな時間を過ごしました。帰り道のバスの中では「また来年も一緒に来ようね」と約束。交流も十分にできたようです。

高原のさわやかな風を感じながら、心身共に癒された一日になったのではないのでしょうか。



総領地域センター

0824-88-2796

すてきな出会い

口和町の模原さんと総領町の落合さんは、男性を対象とした介護予防事業の交流会で知りあわれました。お二人は、喜楽塾(口和)、ひょうたんクラブ(総領)の一番年上になられます。時折、お二人は手紙や電話でやりとりされている様子。交流会をする時はいつも連絡を取り合い、みんなで楽しめるよう計画してくださいませ。

8月の交流会の前に、「今日、模原さんから手紙が届いた。」と落合さんが手紙を手に嬉しそうな顔で事務所に来られ、いっしょにみてほしいとのこと。とてもすてきな交流をされていることが、落合さんの表情から伺えました。そんなお二人の交流を見守り、応援していきたいと思います。みなさん、いろんなところへ出掛けてみませんか。すてきな出会いが待っていますよ。



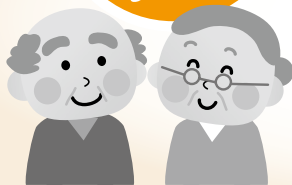
介護
ワン
ポイント

～足浴で湯ったりしませんか～

リラクゼーション効果を短時間で得られる足浴は、疲れやむくみがとれるのはもちろん、現代病のひとつストレスも解消されます。

深めの洗面器やタライに38～40℃のお湯を入れ、10分ぐらい足を浸けてください。ベッドで行う場合は、ビニールとバスタオルを敷き、拭き取り用タオルを準備して行ってください。また、香草(ハーブ・ミント・ラベンダーなど。そのオイルを数滴垂らしても良い)を浸すと、よりリラクゼーション効果が増します。

体の一部をお湯に浸けるだけで心身ともリフレッシュできます。介護生活を豊かにするために、どうぞお試しください。



東城地域の支えあいづくりを考える集い「九月二十三日(火) 東城文化ホール」

「地域の絆の

壊れ方とつくり方」



(公社)広島県社会福祉士会
やす はる
会 長 中島 康晴氏

認知症の方や障がい者と同じ地域で暮らしながらも、殆ど接点を持たない状況にある。他者との関わりを避ける世代が増えたことで、知らない相手へ



鍋に最高旬厚
味のい付 汁 つけ



の無理解や恐怖が生まれ、絆が壊れた。絆を作るには、地域行事(祭りや清掃活動)への積極的な参画、共に汗を流すことが必要。住民同士が、関わり合いを継続することで他者に対する理解を促進することが出来る。普段から関係を作ること、災害発生時などの支えあいに繋がる。

「地域で支えあう

自主防災組織の取組み」



久代自治振興区
あきら
事務局 長 古木 明氏

住民の声の中に、自治振興区で取組んでもらいたい事業として、自主防災組織づくりがある。現在までの主な取組みとして、住民説明会・緊急連絡体制の整備・危険箇所の調査があげられる。今後も、戸別避難経路図の作成配布・各避難所の整備・避難に関する(避難弱者など)調査などを計画している。また、避難弱者の把握と共に見守り対象者の把握を進め、見守りを支援するための「おたがいさまネット事業」を推進していく。

「友達が声を

かけてくれたこと」



小奴可小学校5年
あすか
牧田 明日加さん

転校し不安だった自分に優しく声を掛けてくれた友達のおかげで、楽しく学校へ通うことができています。今度は自分が、周りの人を支えられるようになりたい。

「祖父と支えあいの

場づくり」



八幡小学校6年
さやか
竹本 紗楓さん

亡くなった祖父に話を聴いてもらおうと気持ちが楽になった。話を聴くことの大切さを学んだ。地域でも聞く場づくりが必要だと思う。そのような場が増えることで支えあえる地域になると思う。

「二歩 一歩」



東城中学校3年
ゆめ
神田 夢さん

自分を成長させたい気持ちと先生の後押しもあって生徒会役員になった。その運営の中で、物事を進めるには準備と、自分が率先して動くことが大切だと学んだ。これからも一歩一歩成長し、将来は保育士をめざしたい。

「家族」



東城高等学校2年
かな
横山 花菜さん

障がい者とその家族は、障がいを受け入れ社会に進まなければいけない。障がいをもつ兄と私に絆ができたのは「家族」だからだと思う。地域の中で身体の不自由な方がいれば力になりたい。

市民レポート

地域のものがたり

おかげさまで17年

●レポート名:総領町にお住まいの
長谷川 一成さん・孝子さん

総領の地に東京から引越してきて17年になりました。当時、小学校入学の年齢だった娘もおかげさまで今や23歳。多分にもれず東京の会社に就職しています。

街道から2kmも離れた場所でパン屋が成り立つのかという
いふ方々に心配をお掛けしましたが、私自身はちゃんとしたパンさえ作り続ければ何とかできるのではないかと
思っていました。風光の良さに魅せられて、あえて山の中を選択した面もあるのです。

昼も夜もなく手をかけなくてはならない天然酵母パンですが、残念ながら全ての方のお口に合うパン
は言えません。ただ私は、スーパーにあるお菓子のよう食パンよりも、もっと強い自己主張をするパンを



作りたいのです。手作りパンに作り手の性格が伝わるのは当然で
すし、なんら特徴のないフワフワのパンは作りたくありません。少
し大げさですが、自分の存在を賭けたパンとでも言いましょうか。
これからも頑固一徹で進みます。

ただ、そうは言いつても17年も経過しますと、お世話になっ
ている近所の方たちもお年を召されて田が作れなくなったり、一人
欠け、二人欠けたりして地域は段々と寂しくなってきました。今ま
では手を抜けないパン作りにかまけていましたが、少し時間を割
いて地域のお役に立つ活動ができないものかと思案を繰り返して
いるこの頃です。



広告

**一人で悩まないで
まず相談してください。**

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

司法書士 飯田 一生
《広島司法書士会所属》

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 バルナッシュB2階 TEL.0824-72-2315 (要予約)



広告

草刈り致します 自信を持って良心的な
業者宣言致します!!

草刈り・りんりんがでる業務

- ①草刈作業
- ②蜂の駆除
- ③除草剤散布作業
- ④庭木の手入れ
- ⑤枝打ち作業
- ⑥樹木伐採作業
- ⑦竹林等の間伐作業 (関連した軽作業)

蜂の巣を見つけたら

- 小さなうちに対処しましょう。
- そのままにしておくと巣はどんどん大きくなります。
- そうすると駆除も大変になり駆除費用も高くなる可能性もあります。
- スズメバチは危険ですので、業者に駆除を委託しましょう。

見積り無料 草刈り代行サービス 草刈り・りんりん
庄原市川北町3270-7 加藤 雅

お問合せ先: TEL0824-72-5460 FAX0824-72-5462

広告

備北交通 旅の御案内 庄原発 (その他多数企画しています。)

■主催:備北交通:まごころツアーNo.30 秋号が発売

- ①11月4日(火)発 岡山紅葉巡りと豪華松茸会席フルコース 大人:15,000円・小人:14,000円
- ②11月22日(土)発 いい夫婦の日二人でのんびりラブツアー 大人:13,000円
- ③11月5日(水)発 川中美幸・松平健ビッグコンサート2014 大人:15,000円・小人:14,500円
- ④11月15日(土)発 九州国立博物館・台北故宫博物院展示見学 大人:18,000円
- ⑤12月6日(土)発 光の祭典・神戸ルミナリエ見学と豪華バイキング 大人:19,000円・小人:18,500円
- ⑥11月29日(土)発 毎回好評ミステリーツアーに参加されませんか?必ず出発します。大人:15,000円・小人:14,000円

秋の紅葉企画商品:東京ディズニーランド・大阪ユニバーサル・格安パック。その他多数商品用意しています。海外旅行も扱っています。

■備北交通の高速バスパック商品/ホテルコトヒロデジ宿泊パック/庄原発・東城発とあります。 ■問合せ:0824-72-2122/備北交通

お問い合わせ 広島県知事登録旅行業第2-380号 申込先 (庄原)〒727-0011 庄原市東本町三丁目11番16号

備北交通株式会社 TEL (0824) 72-7440

(営業時間)月曜日~金曜日9:00~18:00 ※祝祭日を除く たび館 総合旅行業務取扱管理者 森久 昭博 FAX (0824) 72-0610



庄原市社協だより

●発行日:平成26年10月20日 ●発行:社会福祉法人 庄原市社会福祉協議会 庄原市西本町四丁目5番26号
●TEL0824-72-7120 ●FAX0824-75-0084 ●E-mail:info@shakyoshobara-city.or.jp ●印刷:平和印刷株式会社